

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム コスモス 2

作成日 : 令和 6 年 3 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束廃止検討会を3カ月に1回以上開催しているが、外部委員への報告などを行っていない期間があった。	助言等を受けた際には議事録を整備し、職員への周知徹底を行い、拘束しないケアに取り組んでいく。	2カ月に1回開催される運営推進会議で報告を行い、外部委員からの助言等を受け、身体拘束廃止へ向けた取り組みを行う。	3 か月
2	35	職員の入れ替わりもあり防災設備の取り扱い、避難経路など全職員に行きわたっていない。	業務継続計画(BCP)策定のもと、職員へ火災・自然災害・感染症等の訓練・研修を定期的実施し、職員へ周知できるようにする。	昼夜を想定した避難訓練を年2回行うとともに、新たに自然災害時・感染時等の研修・訓練を行い、その都度マニュアルを整備し、実践で活用できるマニュアル作りを職員と共に行う。	5 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。